

# 地域計画策定へ ラストスパート

## 委員が所有者訪問 農地貸借につなぐ

### 田辺市農業委員会

【和歌山】田辺市農業委員会（山崎清弘会長）は、市農業振興課と連携し、年度内の地域計画策定に向けた取り組みを強化している。その一環として、農業委員・農地利用最適化推進委員が行ったのが、訪問による農地所有者などの意向把握だ。

同委員会は、地域計画策定、目標地図作成に向けた取り組みを強化している。その一環として、農業委員・農地利用最適化推進委員が行ったのが、訪問による農地所有者などの意向把握だ。

【和歌山】田辺市農業委員会（山崎清弘会長）は、市農業振興課と連携し、年度内の地域計画策定に向けた取り組みを強化している。その一環として、農業委員・農地利用最適化推進委員が行ったのが、訪問による農地所有者などの意向把握だ。

同委員会は、地域計画策定、目標地図作成に向けた取り組みを強化している。その一環として、農業委員・農地利用最適化推進委員が行ったのが、訪問による農地所有者などの意向把握だ。

この結果を受け、委員らが順次所有者を訪問。昨年10月末時点で583人分の調査票を追加で回収し、回収率は約78%まで上昇した。山崎会長は「訪問で得た情報から農地の貸借につながった事例や、相続登記義務化の啓発なども行え、収穫があった。地域計画は策定して終わりではなく、どのように活用・修正していくかが重要。そのため組織整備も行っていきたい」と話した。

（田村健伍）



委員らが現況地図をもとに将来の農地利用について協議

## 篤農家の技を「見える化」

舞鶴市×KDDI

### データ基に万願寺甘とう安定生産



センサーのデータを  
確認する舞鶴市万願寺  
甘とう部会長の岡安  
賢治さん

【京都】舞鶴市とKDDI（株）は、地域活性化のモデル事業として、スマート農業技術を用いた「見える化」に取り組んでいる。センサーで収集したデータを基に、栽培環境を最適化し、安定生産を実現している。

「先達委員との交流は良い刺激を得られる」と話す立道さん

【京都】舞鶴市とKDDI（株）は、地域活性化のモデル事業として、スマート農業技術を用いた「見える化」に取り組んでいる。センサーで収集したデータを基に、栽培環境を最適化し、安定生産を実現している。

同市では「栽培技術の高位平準化で安定生産が可能になれば、新たに万願寺甘とう栽培に挑戦する農業者が増え、生産量の拡大につながる」と期待している。

（舞鶴市農業委員会）

【舞鶴市】舞鶴市とKDDI（株）は、地域活性化のモデル事業として、スマート農業技術を用いた「見える化」に取り組んでいる。センサーで収集したデータを基に、栽培環境を最適化し、安定生産を実現している。

同市では「栽培技術の高位平準化で安定生産が可能になれば、新たに万願寺甘とう栽培に挑戦する農業者が増え、生産量の拡大につながる」と期待している。

（舞鶴市農業委員会）

## 青年 委員 奮闘中

▷30

### 泉南市 立道智恵さん

【大阪】「法律から地域の風土まで多岐にわたって学び、世代・性別を問わず農業者さんから頼られる農業委員になりたい」と話すのは、泉南市農業委員に就任して1期目の立道智恵さん（39）。元々保育士として勤務。祖父の他界をきっかけに退職し、姉の智昭さんと共に2008年に姉妹で就農した。現在は約90㍏の農地で西洋野菜を中心に少量多品目を栽培する。

委員就任後は地域計画を策定する集落座談会を通じて担い手不足や農地が減少する状況を知り、農地パトロールにも積極的に取り組む立道さん。「さまざまな要因が重なるを得ない場合もあるため、地域の実情に即したアプローチを先輩委員から学んでいる」と話す。個人の取り組みの一つがNPO法人泉南農業塾の講師活動。農業委員会事務局を通じて講師に誘われ、立道さんは「農業の魅力や関心を高め、地域の活性化につながれる」と快く引き受けた。今月からは塾長も務める。



「農業委員として活動を始めたばかりなので、一つでも多く実績を挙げられるようがんばりたい」と将来の地域農業の担い手としての意気込みを語る。（林佑一郎）



【奈良】「親戚の手伝いをきっかけに農業への興味を持ち、自分が大好きなイチゴを作りたかった」と話すのは、天理市の内浦智裕さん（49）。県立なら食と農の魅力国際大学の短期研修や奈良市の萩原いちご農園で栽培技術を学んだ後、2023年5月スズメ（10㍏）の規模で就農した。妻の愛夏さんと一緒に手伝い、ハウ栽培している。

【奈良】「親戚の手伝いをきっかけに農業への興味を持ち、自分が大好きなイチゴを作りたかった」と話すのは、天理市の内浦智裕さん（49）。県立なら食と農の魅力国際大学の短期研修や奈良市の萩原いちご農園で栽培技術を学んだ後、2023年5月スズメ（10㍏）の規模で就農した。妻の愛夏さんと一緒に手伝い、ハウ栽培している。

【奈良】「親戚の手伝いをきっかけに農業への興味を持ち、自分が大好きなイチゴを作りたかった」と話すのは、天理市の内浦智裕さん（49）。県立なら食と農の魅力国際大学の短期研修や奈良市の萩原いちご農園で栽培技術を学んだ後、2023年5月スズメ（10㍏）の規模で就農した。妻の愛夏さんと一緒に手伝い、ハウ栽培している。

内浦さんは「今後は農地の規模を拡大し、収量を安定させたい。また、多くの人に栽培したイチゴを味わってもらうため、イチゴカフェ専門店を開くのが夢」と意気込む。（木村将史）

## 世界ブランドめざし 「三田牛」の魅力発信

三田肉流通振興協議会が輸出スタート



海外への初輸出を祝う出発式

【兵庫】三田市特産の高級和牛の「三田牛」。素牛は但馬牛で、その中でも基準を満たす三田牛は「神戸ビーフ」として出荷されている。柔らかい肉質や霜降り

【兵庫】三田市特産の高級和牛の「三田牛」。素牛は但馬牛で、その中でも基準を満たす三田牛は「神戸ビーフ」として出荷されている。柔らかい肉質や霜降り

## 「仲間と共に新たな挑戦を」

滋賀でアグリウーマン交流セミナー

【滋賀】県はこのほど、女性の農業者や新規就農者、農業参入を予定する企業などを対象に、近江八幡市で「しがアグリウーマン交流セミナー」を開き、24人が参加した。

県内の女性農業者が地域や組織、世代の枠を超えて意見交換し、ネットワーキングと新たなチャレンジへの支援を目的としたもの。

セミナーでは、茨城県龍ヶ崎市にある(有)横田農場の横田祥さん（NPO

【滋賀】県はこのほど、女性の農業者や新規就農者、農業参入を予定する企業などを対象に、近江八幡市で「しがアグリウーマン交流セミナー」を開き、24人が参加した。

県内の女性農業者が地域や組織、世代の枠を超えて意見交換し、ネットワーキングと新たなチャレンジへの支援を目的としたもの。

セミナーでは、茨城県龍ヶ崎市にある(有)横田農場の横田祥さん（NPO



横田さんの講演に聞き入る参加者

【滋賀】県はこのほど、女性の農業者や新規就農者、農業参入を予定する企業などを対象に、近江八幡市で「しがアグリウーマン交流セミナー」を開き、24人が参加した。

県内の女性農業者が地域や組織、世代の枠を超えて意見交換し、ネットワーキングと新たなチャレンジへの支援を目的としたもの。

セミナーでは、茨城県龍ヶ崎市にある(有)横田農場の横田祥さん（NPO

## 近畿

## 畿

近畿総局  
京都府農業会議

京都市上京区出水通油小路東入  
丁子風呂町104-2 府庁西別館内  
075-441-3660

滋賀県支局  
077-523-2439

大阪府支局  
06-6941-2701

兵庫県支局  
078-391-1221

奈良県支局  
074-222-1101

和歌山県支局  
073-432-6114

（中野剛）